

会員各位

兵医 SW 協 1 1 2 7 号
平成 2 3 年 7 月 7 日
兵庫県医療ソーシャルワーカー協会
会 長 田 中 真 弓
(公印略)

兵庫県医療ソーシャルワーカー協会 一泊研修会のご案内

時下の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、標記について下記のとおりご案内申し上げます。ご多忙とは存知ますが、奮ってご参加頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

記

- 1、日 時：平成 2 3 年 9 月 3 日 (土) 1 4 : 0 0 より (1 3 : 3 0 受付開始)
9 月 4 日 (日) 1 2 : 0 0 まで (現地解散)
- 2、場 所：山西福祉記念会館 三田分館 悦 (よろこび) (別紙地図参照)
〒669-1323 三田市あかしあ台 2 丁目 1 9 電話：0 7 9 - 5 6 5 - 5 5 2 0
- 3、内 容：「**本音で語ろう！ソーシャルワーカーによる退院調整**
～ソーシャルワーカーだからこそできる調整とは～」
- 4、講 師：松井 久典氏 (大阪府済生会千里病院 ソーシャルワーカー)

地域連携パスや、退院調整看護師など、退院調整に関わる職種や方法が多様化している中で、「ソーシャルワーカーだからこそできる調整」について考えたいと思います。

職場内での看護職(退院調整看護師等)との仕事のすみ分けや連携の取り方など、悩んでいる人も多いのではないかと思います。今回は、急性期、回復期、維持期、など様々な立場での連携を経験してこられた現役ソーシャルワーカーを講師にお招きし、「連携」も踏まえた退院調整についてお話を伺います。

また、急性期や回復期の病院、療養病院、老健、地域等、それぞれの立場から、入退院調整と連携について意見交換やネットワークづくりができればと思います。

情報交換会では、同年代のワーカーのつながりや、普段は聞けない悩み、先輩への質問も気軽にできるような場にしたいと思います。皆で熱く語り合しましょう

- 5、参加費：1 0, 0 0 0 円。(※一泊研修は会員のみ参加です)

- 6、申し込み：同封の参加申し込み用紙で F A X にて申し込み下さい。

締め切り	8月5日(金) 17:00
申し込み先	グループふれんど白川台 高橋

*公文書が必要な方は、ツカザキ病院 野村(TEL:079-272-8555)までお申し出下さい。

*ご不明な点等ございましたら、研修・企画担当役員(木村)までお問い合わせ下さい。

グループホームふれんど白川台 高橋 まで
FAX：078-794-8018 (送信票不要)

兵庫県医療ソーシャルワーカー協会

2011年度一泊研修会・参加申込書

お名前	
所属機関 部署・連絡先 (TEL・FAX)	
研修の参考とさせていただきたいと思いますので、次の項目にご記入下さい。	
ソーシャルワーカーの経験年数	()年()ヶ月
※ 一泊研修は、全日程参加が原則ですが、やむ得ず1日目のみ参加希望の方は、下記のどちらかに必ず印して下さい。また、1日目のみ希望の方の参加費用は希望者に直接連絡致します。	
<input type="checkbox"/> 1日目のみ参加。当日の夕食を希望します。	
<input type="checkbox"/> 1日目のみ参加。当日の夕食はいりません。	
交通手段	<input type="checkbox"/> 自家用車 <input type="checkbox"/> 電車
今回の研修テーマについて、ご意見・ご質問などありましたら、ご自由にお書き下さい。	

締め切り： 平成23年8月5日(金) 17:00

※申し込み後、受講の可否について連絡は致しません。但し、申し込み者が多数の場合は先着順となります。ご参加いただけない時のみご連絡致しますのでご了承下さい。

※また、申込後、参加できなくなった場合は速やかにご連絡下さい。

キャンセル料がかかる場合がありますのでご了承下さい。

※個人情報保護法に基づき、記載いただいた内容等につきましては、研修以外の目的では使用致しません。

●交通案内 地図



JR大阪駅◆



◆三宮◆



バス：JR新三田駅より、神姫バス「ウッディタウン行」41・42番系統
(所要時間約10分)

※バスの発着は、JRの快速電車に合わせています。

●研修タイムスケジュール

1日目

13:30 ~	受付開始
14:00 ~ 17:00	研修
18:00 ~ 20:00	夕食
21:00 ~ 22:00	情報交換・交流会

2日目

7:30 ~	朝食
8:45 ~	受付開始
9:00 ~ 11:50	研修
12:00	終了

会員のみなさんが、所属などを超えて、学びあえる関係づくりが出来る場として、一泊研修ならではの交流と、普段はじっくり話せないようなことも情報交換できる機会にしたいと思います。

◆講師紹介◆

松井久典 氏

学歴・職歴

- 1986年 佛教大学社会学部社会福祉学科卒
- 1988年 適寿リハビリテーション病院 就職
医療ソーシャルワーカー、在宅介護支援センター責任者を経験
- 2003年 大阪府済生会千里病院 転職
現在 地域支援センター副センター長

公職

- 兵庫県医療ソーシャルワーカー協会 元理事、元監事
- (NPO)大阪医療ソーシャルワーカー協会 理事
- (公益社団)日本医療社会福祉協会 理事
- 患者の権利オンブズマン関西 常任運営委員

著書

- 「医療ソーシャルワーク」久美株式会社、共著
- 「保健医療ソーシャルワーク原論」相川書房、共著

松井さんは、一般病院、リハビリテーション病院、在宅介護支援センターで長年SWをされ、今も現役SWとしてご活躍中です。

また、日本医療社会福祉協会の研修では連携についての講師をされ、論文も発表されるなど、日々、退院調整や連携について、実践にもとづく研究・研修に取り組んでおられます。

今回の研修テーマは、「現実の医療情勢の中で、ソーシャルワーカーだからこそできる退院調整を考えること」であり、上記のように、ご経験豊富な松井さんに講師をお願いしました。

とても充実した議論ができるのではないかと思います。多数の皆様のご参加をお待ちしております。